

Autel アップグレードキットをお買い上げいただきありがとうございます。このキットは高水準で製造されており、これらの指示に従って使用し、適切にメンテナンスすれば、何年も問題なく性能を発揮します。
ご使用前にこのガイドをよくお読みください。



重要

- このキットは Autel IA600 校正フレームと一緒に使用する必要がありますが、パッケージには含まれていません。取り付ける前に、Autel IA600 キャリブレーションフレーム (AUTEL-CSCC000) があることを確認してください。
- このガイドは、IA600 アップグレード キットのカメラバージョンとレーザーバージョンの両方に適用されます。このガイドでは、カメラのバージョンがイラストの基礎として使用されています。
- ガイドに従って組み立ててください。不適切に組み立てると、損傷が発生したり、校正が失敗したりする可能性があります。

IA600 の取外し

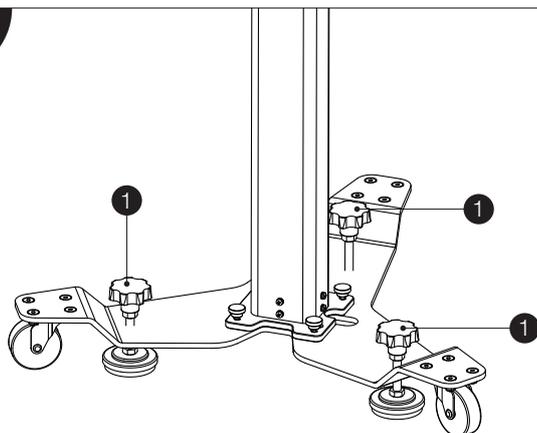
IA600 をアップグレードするには、まず分解して一部の部品を交換する必要があります。



注: 後でまた使う為、分解したすべての部品を分類して保管します。

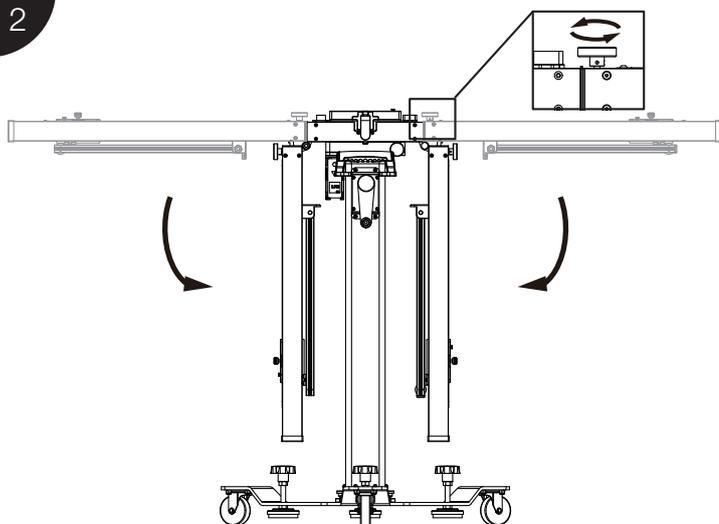
クロスバーの取り外し

1



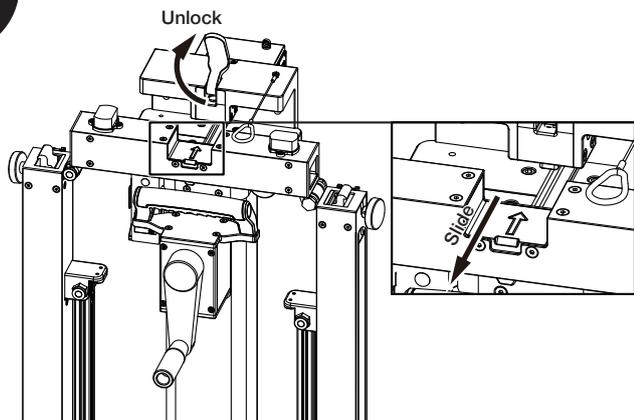
Autel IA600 校正フレームを十分なスペースのある平らな面に置きます。ベースの 3 つのノブ (1) を地面に固定されるまで締めます。取り付けられているすべての物体を校正フレームから取り外します。

2



校正フレームの後ろに立ちます。クロスバーの固定ノブを緩めます。クロスバーを下に折ります。

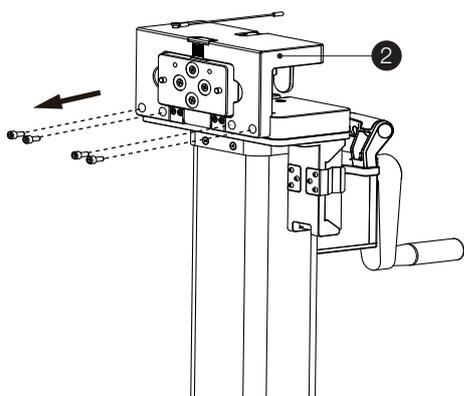
3



クロスバーのロックレバーを持ち上げて、クロスバーをキャリブレーションフレームからスライドさせて取り外します。

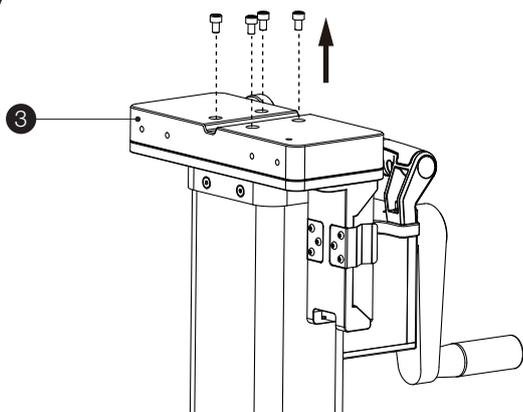
内部コンポーネントの分解

1



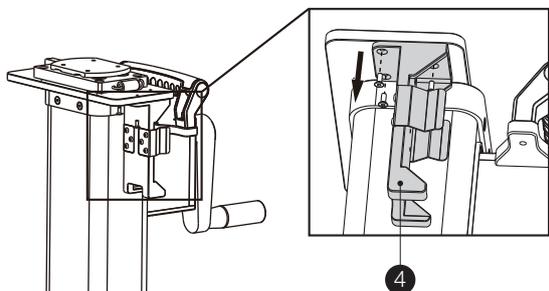
校正フレームの前に立ちます。
4本の六角穴付きボルト (M5 x 10) を六角レンチ (4 mm) を使用して緩め、2ラインレーザーホルダープレート (2) を取り外します。

2



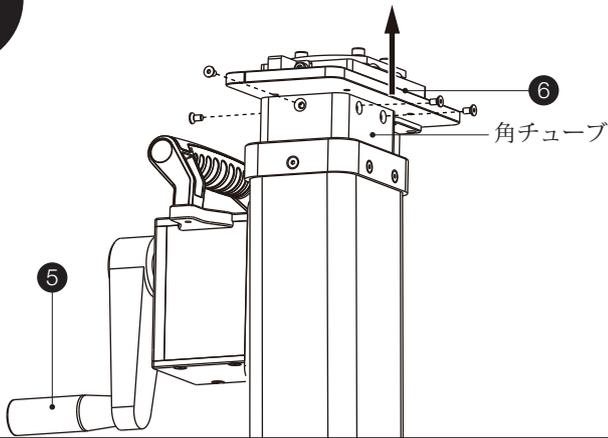
4本の六角穴付きボルト (M5 x 8) を六角レンチ (4 mm) で緩め、偏向板 (3) を取り外します。

3



3本の穴付き皿ネジ (M3 x 8) を六角レンチ (2 mm) で緩め、右側のレーザー測定ユニットホルダ (4) を取り外します。

4

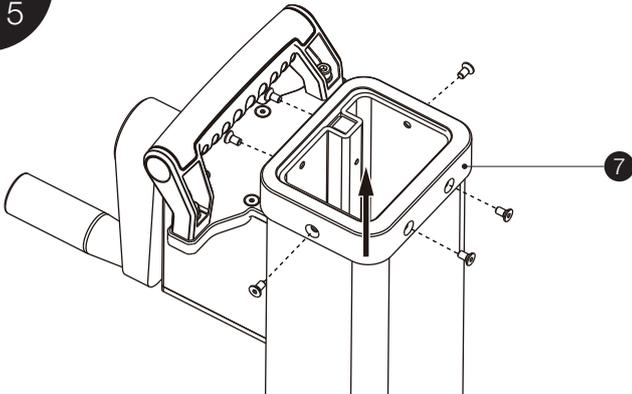


5本の六角穴付き皿ネジ (M4×8) を六角レンチ (2.5mm) で緩め、微調整ベース (6) を取り外します。



注: 角チューブのネジが見えない場合はハンドクラック(5)を回して角チューブを上昇させてください。

5



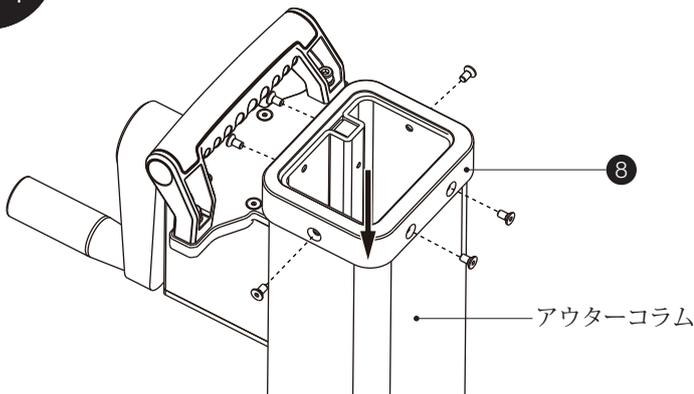
ハンドクラックを回転させて角チューブを完全に下げます。6本の六角穴付き皿ネジ(M4×8)を六角レンチ(2.5mm)で緩め、平型ガイドチューブ(7)を取り外します。

IA600 のアップグレード

上記のように IA600 キャリブレーション フレームを分解した後、次の手順でアップグレードできます。

内部コンポーネントの再取り付け

1

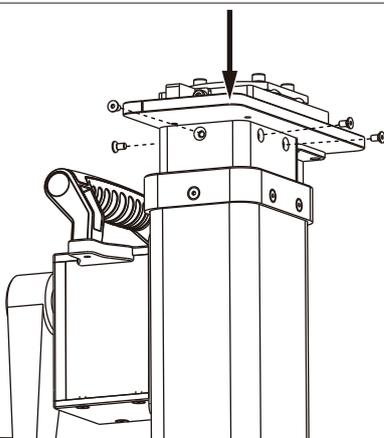


新しい扁平型ガイドチューブ(8)をアウターコラムに置きます。六角レンチ (2.5 mm) を使用して 6 本の皿頭ネジ (M4 x 8) を再度取り付けて固定します。



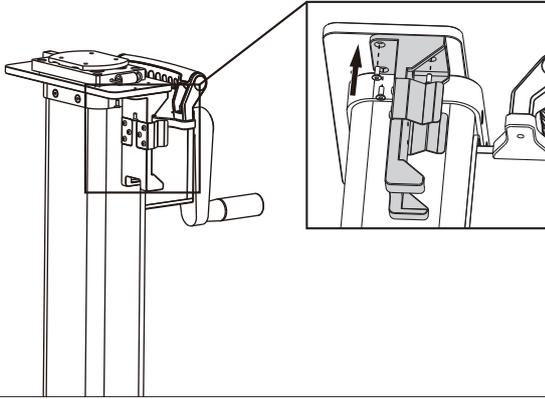
注: 新しい扁平型ガイドチューブを取り付けるときは、広い側が正面になるようにしてください。新しい扁平型ガイドチューブを取り付ける前に、角チューブを持ち上げます。

2



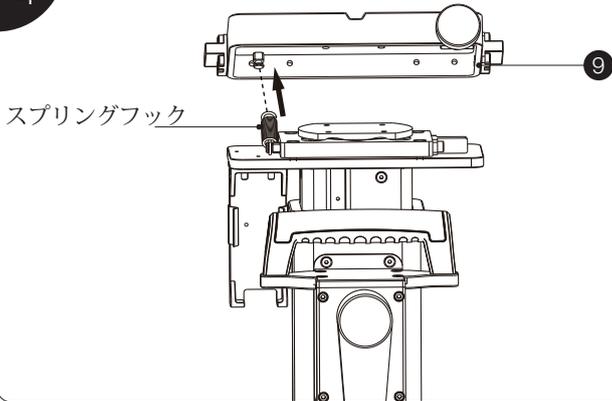
ハンドクラックを回転させて、取り付け穴が見えるまで角チューブを持ち上げます。5本の穴付き皿ネジ (M4 x 8) と六角レンチ (2.5 mm) を使用して、微調整ベースを再度取り付けます。

3



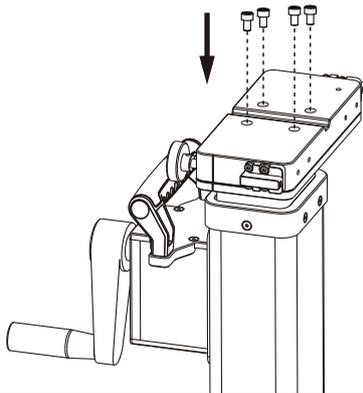
3本の穴付き皿ネジ (M3 x 8) と六角レンチ (2 mm) を使用して、レーザー測定ユニットホルダーを右側に取り付けます。

4



スプリングフックの一端を新しいデフレクションプレート (9) のボルトに掛けます。スプリングフックのもう一方の端を微調整ベースのボルトに引っ掛けます。

5

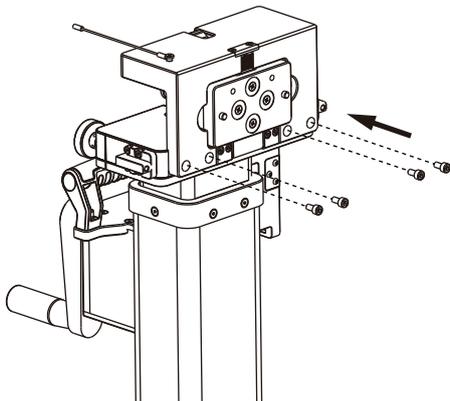


微調整ベースを偏向板で覆います。4本の六角穴付ボルト (M5 x 8) と六角レンチ (4 mm) を使用して固定します。



注: 偏向板が微調整ベースを完全に覆うことができない場合は、偏向板のノブを回して偏向板を少し動かして調整してください。

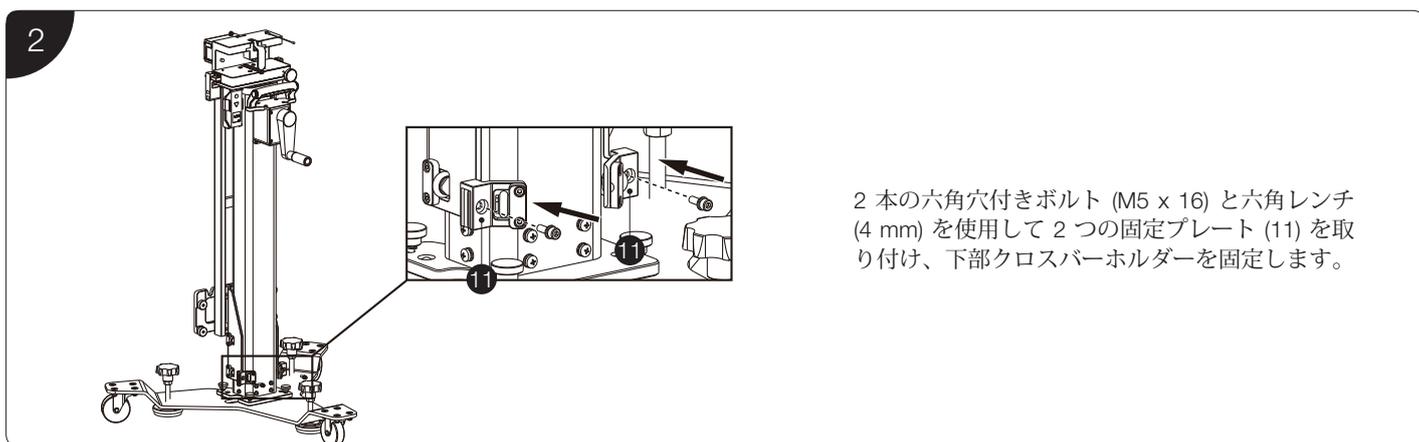
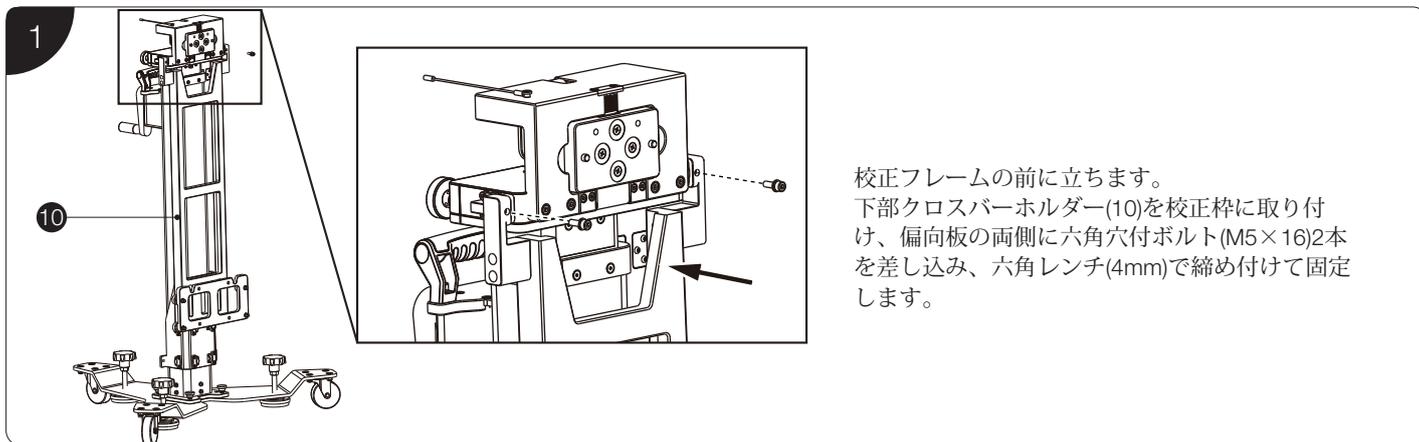
6



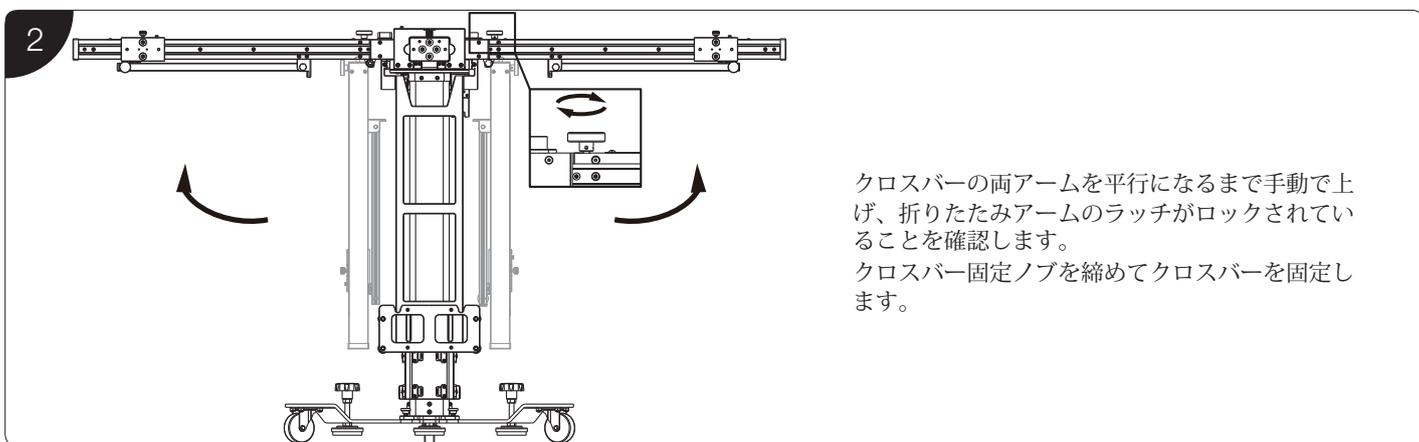
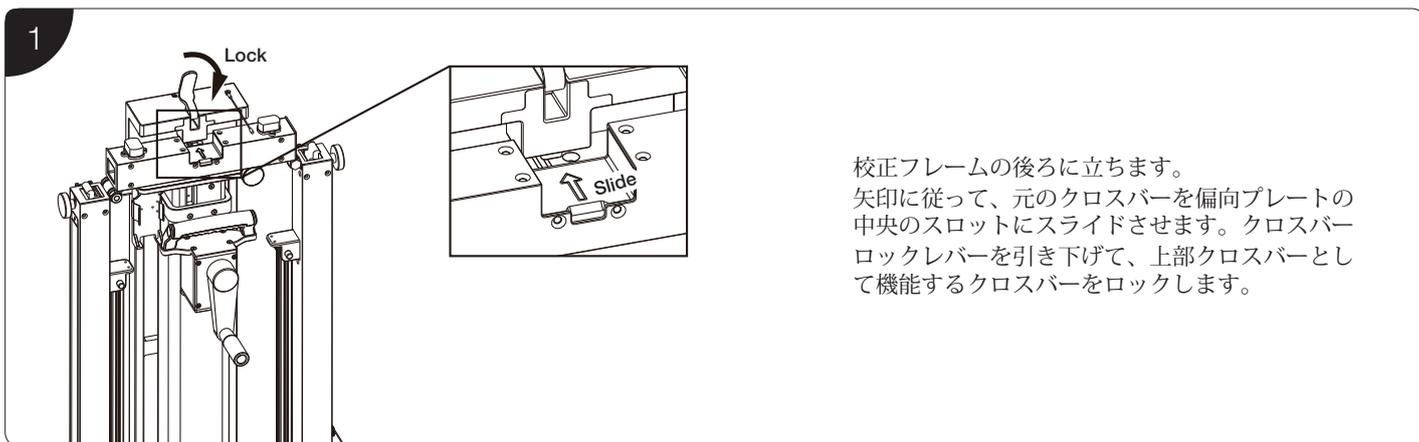
4本の六角穴付きボルト (M5 x 10) と六角レンチ (4 mm) を使用して、2ラインレーザーホルダープレートを再度取り付けます。

*取り付けを容易にするために、最初に両端のネジを締めることをお勧めします。

下部クロスバーホルダーの取り付け

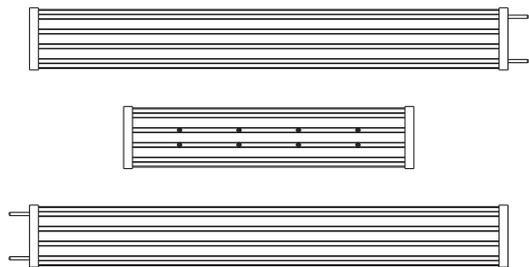


元クロスバーの再取り付け



下クロスバーと大型スライドプレートの組み立て

1

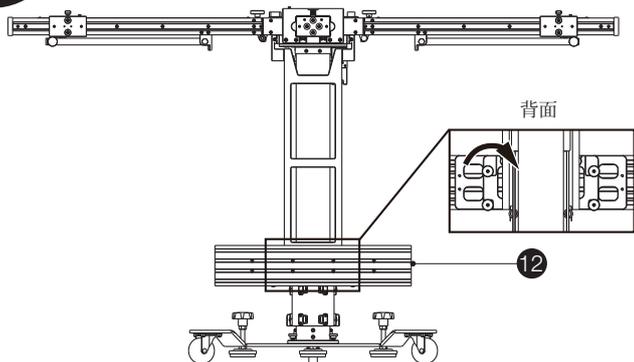


下部クロスバーは、左アーム、アームコネクタ、右アームの3つのセグメントに分割されています。組み立てられていないクロスバーからすべての保護カバーを取り外します。



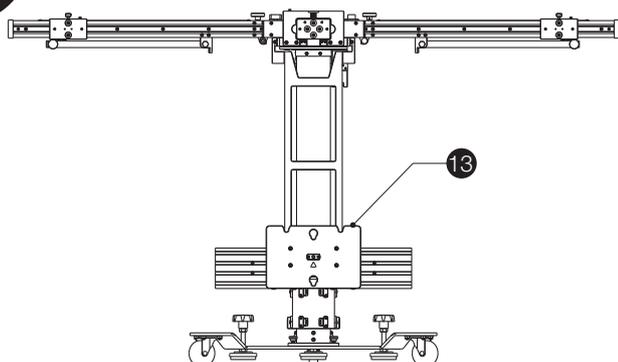
注：カメラバージョンのキャリブレーションフレームには6つの保護カバーが付いています。レーザーバージョンには4つの保護カバーが付いています。

2



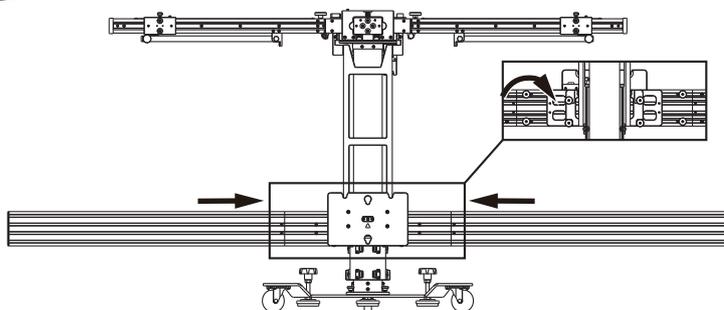
アームコネクタ(12)を下部クロスバーホルダーに掛け、背面の4つのノブを締めて固定します。

3



大スライドプレート(13)をアームコネクタに取り付けます。

4



左右のアームをアームコネクタに接続します。接続する前に、左右のアームのすべてのノブを忘れずに緩めてください。クロスバーがしっかりと接続されたら、すべてのノブを締めます。

旧モデルのハンド クランクの交換: 交換手順については、ハンド クランクに付属のクイック リファレンス ガイドを参照してください。IA600 キャリブレーション フレームは、注文とニーズに応じてカメラ キットまたはレーザー キットを取り付ける準備が整いました。

注: このクイック リファレンス ガイドの図は参照のみを目的としています。実際の商品とは異なる場合がございます。